【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和6年10月4日(2024.10.4)

【公開番号】特開2023-62381(P2023-62381A)
【公開日】令和5年5月8日(2023.5.8)
【年通号数】公開公報(特許)2023-083
【出願番号】特願2021-172318(P2021-172318)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ 23/611(2023.01)
Ｈ０４Ｎ 23/69(2023.01)
Ｈ０４Ｎ 23/63(2023.01)
Ｈ０４Ｎ 23/55(2023.01)
Ｇ０３Ｂ 15/00(2021.01)
Ｇ０３Ｂ 19/07(2021.01)
Ｇ０３Ｂ 15/02(2021.01)
Ｇ０３Ｂ 17/18(2021.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ 5/232190
Ｈ０４Ｎ 5/232960
Ｈ０４Ｎ 5/232930
Ｈ０４Ｎ 5/225400
Ｇ０３Ｂ 15/00 Ｑ
Ｇ０３Ｂ 19/07
Ｇ０３Ｂ 15/02
Ｇ０３Ｂ 17/18 Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和6年9月25日(2024.9.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
本発明に係る撮像装置は、画角の異なる複数のレンズを有する撮像装置であって、第１のレンズを介して撮像して得られた第１の画像を表示手段に表示するように制御する制御手段と、前記第１の画像に含まれる被写体に欠けがあるか否かを判定する判定手段と、を備え、前記制御手段は、前記第１の画像に含まれる被写体に欠けがあると判定された場合に、前記第１の画像の表示から、前記第１のレンズより広角の第２のレンズを介して撮像して得られた前記第１の画像より広角の画像である第２の画像の表示に自動的に切り替えることを特徴とする。
【手続補正２】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
画角の異なる複数のレンズを有する撮像装置であって、

第１のレンズを介して撮像して得られた第１の画像を表示手段に表示するように制御する制御手段と、
前記第１の画像に含まれる被写体に欠けがあるか否かを判定する判定手段と、を備え、
前記制御手段は、前記第１の画像に含まれる被写体に欠けがあると判定された場合に、前記第１の画像の表示から、前記第１のレンズより広角の第２のレンズを介して撮像して得られた前記第１の画像より広角の画像である第２の画像の表示に自動的に切り替えることを特徴とする撮像装置。
【請求項２】
特定のユーザ操作を受け付ける操作部を有し、
前記制御手段は、前記特定のユーザ操作に応じて前記第１の画像の表示と前記第２の画像の表示を切り替えるように制御し、
前記制御手段は、前記第１の画像に含まれる被写体に欠けがあると判定された場合に、前記特定の操作がなくても、前記第１の画像の表示から前記第２の画像の表示に自動的に切り替えるように制御することを特徴とする請求項１に記載の撮像装置。
【請求項３】
前記判定手段は、前記第１の画像に含まれる被写体が人物であり、当該人物の顔の一部が欠けている場合に、前記第１の画像に含まれる被写体に欠けがあると判定することを特徴とする請求項１又は２に記載の撮像装置。
【請求項４】
前記第１の画像から人物の顔または全身を検出する検出手段を更に有し、
前記判定手段は、前記検出手段が検出した顔または全身の領域に欠けが発生しているか否かを判定することを特徴とする請求項１又は２に記載の撮像装置。
【請求項５】
前記第１の画像に含まれる被写体の人数を設定する設定手段を更に有し、
前記判定手段は、前記第１の画像に含まれる被写体のうち、人物である被写体の人数が前記設定された人数に満たない場合に、前記第１の画像に含まれる被写体に欠けがあると判定することを特徴とする請求項１又は２に記載の撮像装置。
【請求項６】
前記第１のレンズはズーム機能を有し、
前記第１の画像は前記第１のレンズの第１のズーム倍率を用いて撮像を行うことにより得られ、
前記制御手段は、前記第１の画像に含まれる被写体に欠けがあると判定された場合に、前記第２の画像の表示に代えて、前記第１のレンズの倍率を前記第１のズーム倍率より広角側の第２のズーム倍率に切り替えて撮像することにより得られる第３の画像の表示に自動的に切り替えることを特徴とする請求項１又は２に記載の撮像装置。
【請求項７】
前記第１の画像と、前記第１の画像に含まれる被写体に欠けがあると判定された場合に実行される撮像により得られる画像を表示する表示装置を更に備えることを特徴とする請求項１乃至６のいずれか１項に記載の撮像装置。
【請求項８】
前記制御手段は、前記第１の画像に含まれる被写体に欠けがあると判定された場合に、所定の情報を前記表示装置に表示するよう制御することを特徴とする請求項７に記載の撮像装置。
【請求項９】
前記複数のレンズは、前記表示装置と同じ面に配置されていることを特徴とする請求項７又は８に記載の撮像装置。
【請求項１０】
発光手段を更に備え、
前記制御手段は、前記第１の画像に含まれる被写体に欠けがあると判定された場合に、前記発光手段を発光させるよう前記発光手段を制御することを特徴とする請求項１乃至９の

いずれか１項に記載の撮像装置。
【請求項１１】
音声出力手段を更に備え、
前記制御手段は、前記第１の画像に含まれる被写体に欠けがあると判定された場合に前記音声出力手段から音声を出力させるよう前記音声出力手段を制御することを特徴とする請求項１乃至１０のいずれか１項に記載の撮像装置。
【請求項１２】
前記第１のレンズから前記第２のレンズへの切り替えの有効と無効を設定する設定手段を有することを特徴とする請求項１乃至１１のいずれか１項に記載の撮像装置。
【請求項１３】
前記第１の画像に含まれる被写体として複数の人物が存在する場合に、前記判定手段は前記判定を行うことを特徴とする請求項１乃至１２のいずれか１項に記載の撮像装置。
【請求項１４】
画角の異なる複数のレンズを有する撮像装置の制御方法であって、
第１のレンズを介して撮像して得られた第１の画像を表示手段に表示するステップと、
前記第１の画像に含まれる被写体に欠けがあるか否かを判定するステップと、
前記第１の画像に含まれる被写体に欠けがあると判定された場合に、前記第１の画像の表示から、前記第１のレンズより広角の第２のレンズを介して撮像して得られた前記第１の画像より広角の画像である第２の画像の表示に自動的に切り替えるステップと、を有することを特徴とする撮像装置の制御方法。
【請求項１５】
コンピュータを請求項１乃至１３のいずれか１項に記載の撮像装置の各手段として機能させることを特徴とするプログラム。